



3 学 期	A 単元 Lesson 9 【知識及び技能】 関係詞の非制限用法の活用 【思考力、判断力、表現力等】 文化財に関する史実を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 文化遺産を考える	・指導事項 大英博物館の文化財に関する事柄を学ぶ ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①大英博物館への文化財返還要求についての記事を読む。 ②文化財の奪還についての会話を聞き取る。 ③大英博物館が所蔵する文化財の返還の是非について、話し合う。 ④大英博物館が所蔵する文化財の返還の是非について、自分の意見を書く。	○	○	○	10
	A 単元 Lesson 10 【知識及び技能】 仮定法の応用活用 【思考力、判断力、表現力等】 日米の漫画文化の違いと作者の生い立ちに迫る 【学びに向かう力、人間性等】 著名人の生き方を学ぶ	・指導事項 漫画家シュルツさんの生涯を学ぶ ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①漫画『ピーナッツ』の作者、チャールズ・シュルツさんについての文章を読む。 ②漫画『ちびまる子ちゃん』の主人公についての会話を聞き取る。 ③好きな漫画の印象的な点や魅力について、発表する。 ④好きな漫画から学んだことをについて書く。	○	○	○	10
											合計	102

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 英語 科目 論理・表現 I

教科：英語 科目：論理・表現 I 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組～H組

使用教科書：（Vision Quest English Logic and Expression I Advanced）

教科 英語 の目標：

【知識及び技能】「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能5領域をバランスよく習得し、学力を定着させる。

【思考力、判断力、表現力等】自分の考えを論理的にまとめ、英語で表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】英語の構造の基礎的な力を定着させ、より応用的な内容を英語で表現する力を育成する。

科目 論理・表現 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
「読む」「書く」「聞く」「話す（やり取り）」「話す（発表）」の4技能5領域をバランス良く習得し、満遍なく伸ばすことを目標とする。	自分の考えを論理的にまとめられるように、日頃より意識をして物事に取り組み、基本的な英文を用いて表現し、理解を深めていく。	必要に応じて日本語とすることで英語の構造の基礎的な力を定着させ、かつ文化背景を積極的に探究し、与えられた課題にとどまらず、様々な活動に取り組むことに努める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	B 単元 Lesson 1 Lesson 2 【知識及び技能】文の種類、文型と動詞【思考力、判断力、表現力等】賛否を表明することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】聞き直す力をつけ、学校生活を紹介します	・指導事項 文の種類を習得する 様々な種類の文型、動詞を習得する ・教材 教科書、副教材A1pha ・ICTの活用を随時実施	【文の種類】様々な疑問文や命令文、感嘆文を適切に作り、それに応答する。また、単文、重文、複文の構成を理解し、まとまりのある文を用いて表現する。相手の発話に適切な応答をする。また、多様な表現を用い理由を述べる。【文型と動詞】5つの文型と〈There+be動詞+主語〉の構文を理解し、文を組み立てる。また、注意すべき自動詞と他動詞を使い分ける。賛成・反対の意思を示したり、聞き取れなかったことや理解できなかったことを聞き直したりする。	○	○	○	4
	C 単元 Lesson 3 【知識及び技能】時制 【思考力、判断力、表現力等】計画や予定を表現することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】計画を提示する力をつけ、観光案内をする	・指導事項 12種類の時制を習得する ・教材 教科書、副教材A1pha ・ICTの活用を随時実施	【時制】基本時制の構造と概念を理解し、伝えたいことを適切な時制を用いて伝える。会話の相手を激励したり、励ましたりする。また、計画したり、予定していることを伝える。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	D 単元 Lesson 4 【知識及び技能】完了形 【思考力、判断力、表現力等】基本的な完了表現、助動詞を活用することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】自己の趣味や将来を語る	・指導事項 完了形を習得する ・教材 教科書、副教材A1pha ・ICTの活用を随時実施	【完了形】現在・過去・未来の完了形を理解し、それぞれの用法を区別する。また、共に使える語句を使って、適切に文を作ったり、表現したりする。今までの経験や初めての経験について、様々な表現を用いて尋ねたり、伝えたりする。	○	○	○	4
	D 単元 Lesson 5 【知識及び技能】助動詞 【思考力、判断力、表現力等】基本的な完了表現、助動詞を活用することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】自己の趣味や将来を語る	・指導事項 助動詞を習得する ・教材 教科書、副教材A1pha ・ICTの活用を随時実施	【助動詞】様々な助動詞の意味と用法を理解し、適切に使い分けて表現する。会話の相手に許可を求めたり、依頼する。また、義務や必要性を伝えたり、過去の事柄を回想したり、自省する。	○	○	○	8
定期考査			○	○		1	
E 単元 Lesson 6、7 【知識及び技能】受動態、不定詞 【思考力、判断力、表現力等】感情表現を受動態や不定詞を用いて表現出来る 【学びに向かう力、人間性等】原因・理由を用いて日常生活を話し合う	・指導事項 受動態、不定詞を習得する ・教材 教科書、副教材A1pha ・ICTの活用を随時実施	【受動態】受動態を用いた様々な文の構造や意味を理解し、必要に応じて使い分け、適切に伝える。様々な表現を用いて、原因や影響について表現する。また、喜びや驚きの感情を表す。【不定詞】様々な不定詞の用法を学び、詳細な情報を伝える。感謝・謝罪・弁解する際に頻繁に使用される表現を学び、会話の相手に感情を適切に伝える。	○	○	○	8	

2 学 期	定期考査			○	○		1
	E 単元 Lesson 8、9、10 【知識及び技能】動名詞、分詞、関係詞 【思考力、判断力、表現力等】感情表現を受動態や不定詞を用いて表現出来る 【学びに向かう力、人間性等】原因・理由を用いて日常生活を話し合う	・指導事項 動名詞、分詞、関係詞を習得する ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施	【動名詞】動名詞の様々な用法を学び、動名詞句を使用した多様な文で伝える。相手を誘ったり、申し出たりする表現や相手に物事を適切に推薦する表現を学ぶ。【分詞】名詞を修飾する分詞の用法や補語になる用法、また分詞構文や付帯状況を表す分詞を用いて表現する。人や物事について、情報を加えて詳しく説明する。また、判断の根拠を示す表現を使用して論理的に伝える。【関係詞】関係詞を用いて複文を作り、語句を限定したり補足説明を加えたりする。また、複合関係詞を用いて譲歩の意味を表す。人や物事、経緯を詳細に説明したり、言い換えや要約をしたりする。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
3 学 期	G 単元 Lesson 11 【知識及び技能】比較 【思考力、判断力、表現力等】提案の表現をすることが出来る 【学びに向かう力、人間性等】比較表現を用いて国際問題を考える	・指導事項 様々な比較表現に慣れる ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施	【比較】比較に関する様々な用法と表現を理解し、物事の状態をわかりやすく説明する。提案する表現や称賛する表現を学び、適切な提案と受け答えをする。	○	○	○	4
	F 単元 Lesson 12 【知識及び技能】仮定法 【思考力、判断力、表現力等】助言の表現を用いることが出来る 【学びに向かう力、人間性等】仮定法を用いて、社会問題に取り組む	・指導事項 仮定法の使い方を学ぶ ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施	【仮定法】仮定法を用いて、事実と違うことや実際には起こりえないことを述べる。助言や願望を表す様々な表現を学び、相手や自分の立場に応じた適切な助言を求めたり、伝えたりする。また、願望を表す表現を用い自分の意志や要望を伝える。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		合計 48

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科

英語

科目 英語コミュニケーションⅡ

教科：英語

科目：英語コミュニケーションⅡ

単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 A組～H組

使用教科書：（Crown English CommunicationⅡ）

教科 英語

の目標：

【知識及び技能】「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能5領域をバランス良く習得し、学力を定着させる。

【思考力、判断力、表現力等】自分の考えを吟味し、英語でまとめ、発表する力をつける。

【学びに向かう力、人間性等】英語の基礎的な力を更に増強させ、より発展的な内容を英語で理解する力をつける。

科目 英語コミュニケーションⅡ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
「読む」「書く」「聞く」「話す（やり取り）」「話す（発表）」の4技能5領域をバランスよく習得し、満遍なく伸ばすことを心掛ける。	英語の文構造を分析し、文法や語法を更に増強させて、より発展的な内容を英語で理解し、発表する力を向上させる。	英語を始め、多様な文化の背景を積極的に探究し、与えられた課題にとどまらず、様々な活動に積極的に取り組む機会を促していく。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書						
1 学 期	A 単元 Lesson 1 【知識及び技能】 準動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 翻訳できない言葉について学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 言語と日本文化に触れる	・指導事項 翻訳できないことばについて学ぶ ・教材 教科書、ワークブック等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①翻訳できないことばについての文章を読む。 ②日英の動物のことわざについての会話を聞き取る。 ③英語の動物のことわざとその用例について、話し合う。 ④英語の動物のことわざについて、その意味と用例を説明する。	○	○	○	10
	A 単元 Lesson 2 【知識及び技能】 準動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 教育環境について学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 国際貢献について考える	・指導事項 身の回りのボランティア活動体験を学ぶ ・教材 教科書、ワークブック等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①アジアの国々の子どもたちへ絵本を届ける活動についての文章を読む。 ②身の回りのボランティア活動についての会話を聞き取る。 ③ボランティア活動をおこなう団体について、調べて話し合う。 ④自分が参加したいボランティア団体へ応募の手紙を書く。	○	○	○	10
	定期考査											1
	A 単元 Lesson 3 【知識及び技能】 準動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 観光を通して障がい者を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 多様性について理解を深める	・指導事項 障がい者を取り巻く環境を学ぶ ・教材 教科書、ワークブック等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①障がい者のために活動する人物の文章を読む。 ②車椅子を使う友人のための旅行プランについての会話を聞き取る。 ③車椅子を使う友人のための旅行プランについて、話し合う。 ④車椅子を使う友人のための旅行プランを作成する。	○	○	○	15
	A 単元 Lesson 4 【知識及び技能】 関係詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 講演を聞き平和を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 国際協力の意義を考える	・指導事項 「国境なき医師団」での活動体験を学ぶ ・教材 教科書、ワークブック等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①「国境なき医師団」での体験についての文章を読む。 ②重大な決断を迫られる人々についての会話を聞き取る。 ③筆者の決断について、賛成・反対それぞれの立場から意見交換をする。 ④筆者の決断について、自分の意見を書く。	○	○	○	15
定期考査											1	
2 学 期	A 単元 Lesson 5,6 【知識及び技能】 助動詞と前置詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツと芸術について学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 異文化に触れる	・指導事項 スポーツにおけるメンタル・タフネスについて学ぶ ・教材 教科書、ワークブック等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①スポーツにおけるメンタル・タフネスについての文章を読む。 ②困難な状況において役立つセルフ・トークについての会話を聞き取る。 ③職業を選ぶ際の優先事項について、話し合う。 ④自分に合う職業について、自分の考えを書く。	○	○	○	15
	A 単元 Lesson 7,8 【知識及び技能】 仮定法の活用 【思考力、判断力、表現力等】 人権と科学技術について学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 共生する世界環境を探索する	・指導事項 自然と人間の共存について考える ・教材 教科書、ワークブック等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①自然の模倣から新しいデザインを生み出すバイオミミクリーについての文章を読む。 ②自然と人間の共存についての会話を聞き取る。 ③フェアトレードが取り組む課題について調べ、発表する。	○	○	○	15



高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 英語 科目 論理・表現Ⅱ

教科：英語 科目：論理・表現Ⅰ 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組～H組

使用教科書：（Vision Quest English Logic and Expression II Advanced）

教科 英語 の目標：

【知識及び技能】「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能5領域をバランスよく習得し、学力を定着させる。

【思考力、判断力、表現力等】自分の考えを論理的にまとめ、英語で表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】英語の構造の基礎的な力を定着させ、より応用的な内容を英語で表現する力を育成する。

科目 論理・表現Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
「読む」「書く」「聞く」「話す（やり取り）」「話す（発表）」の4技能5領域をバランス良く習得し、満遍なく伸ばすことを目標とする。	自分の考えを論理的にまとめられるように、日頃より意識をして物事に取り組み、基本的な英文を用いて表現し、理解を深めていく。	必要に応じて日本語とすることで英語の構造の基礎的な力を定着させ、かつ文化背景を積極的に探究し、与えられた課題にとどまらず、様々な活動に取り組むことに努める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元 Lesson 1、2 【知識及び技能】主語、動詞 【思考力、判断力、表現力等】 正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】 相互に意見交換をし、よりの確かな表現を探す。	・指導事項 文の種類 文型と動詞 ・動詞の語法 ・教材 教科書、ワークブック ・ICTの活用を随時実施	様々な種類の動詞を用い、適切な文型を使って基礎的な文を聞き、読み、話し、書くことが出来る。	○	○	○	4
	単元 Lesson 3、4 【知識及び技能】時制、助動詞【思考力、判断力、表現力等】 正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】 相互に意見交換をし、よりの確かな表現を探す。	・指導事項 時制 完了形 ・時制の一致 助動詞 名詞 ・名詞の語法 冠詞 代名詞 ・教材 教科書、ワークブック ・ICTの活用を随時実施	時制の習得、助動詞の持つ意味と性質を理解している。 名詞の種類を理解している。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	単元 Lesson 5、6 【知識及び技能】形容詞、関係詞 【思考力、判断力、表現力等】 正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】 相互に意見交換をし、よりの確かな表現を探す。	関係詞 ・英語の情報構造 ・句と節のまとめ 形容詞 ・形容詞の語法 ・教材 教科書、ワークブック ・ICTの活用を随時実施	関係詞を使った発展的な内容も理解し表現できる。名詞を修飾する様々な語法を理解し表現できる。	○	○	○	4
	単元 Lesson 7、8、9 【知識及び技能】副詞、話法、仮定法【思考力、判断力、表現力等】 正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】 相互に意見交換をし、よりの確かな表現を探す。	・指導事項 副詞の語法 話法・仮定法 ・教材 教科書、ワークブック ・ICTの活用を随時実施	副詞句、副詞節を使った正しい表現ができる。話法を理解している。発展的な内容の仮定法を理解している。	○	○	○	8
定期考査			○	○		1	
2 学 期	単元 Lesson 10、11、12 【知識及び技能】数・量を表す表現、比較、否定【思考力、判断力、表現力等】 正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】 相互に意見交換をし、よりの確かな表現を探す。	・指導事項 ・数量を表す表現 ・丁寧表現 ・原級・比較級 ・最上級 ・否定を習得する ・教材 教科書、ワークブック ・ICTの活用を随時実施	英語特有の数を表す表現や、丁寧な表現を理解し発信することができる。比較の表現を様々な形で使い分けられる。否定の表現を理解している。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	単元【知識及び技能】1、2主語、3目的の表現、4理由の表現、5、6時制、7動詞の語法、8関係詞【思考力、判断力、表現力等】 正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】 相互に意見交換をし、よりの確かな表現を探す。	・指導事項 1、2主語、3目的の表現、4理由の表現、5、6時制、7動詞の語法、8関係詞 ・教材 Write to the Point ・ICTの活用を随時実施	英語表現と日本語の方言で勘違いしそうなところを注意し、より正確な文章を書くことができる。 入試問題に対応できる。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1

3 学 期	<p>単元【知識及び技能】9 時間の表現 10 数字の表現 11仮定・条件の基本 12仮定・条件の応用 【思考力、判断力、表現力等】正しい表現ができる、書ける。【学びに向かう力、人間性等】相互に意見交換をし、よりの確な表現を探す。</p>	<p>・指導事項 9 時間の表現 10 数字の表現 11仮定・条件の基本 12仮定・条件の応用</p> <p>・教材 Write to the Point ・ICTの活用を随時実施</p>	<p>応用的な内容を使って英作文を書くことができる。</p>	○	○	○	4
	<p>単元【知識及び技能】13 比較の基本 14 比較の応用 15 譲歩の表現 16 重要表現 (1) 17 重要表現 (2) 18 Aは・・・だ 【思考力、判断力、表現力等】正しい表現ができる、書ける。【学びに向かう力、人間性等】相互に意見交換をし、よりの確な表現を探す。</p>	<p>・指導事項 13 比較の基本 14 比較の応用 15 譲歩の表現 16 重要表現 (1) 17 重要表現 (2) 18 Aは・・・だ</p> <p>・教材Write to the Point ・ICTの活用を随時実施</p>	<p>大学入試の過去問を参照しながら英作文を書くことができる。</p>	○	○	○	4
	<p>定期考査</p>			○	○		合計





高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 英語 科目 論理・表現Ⅲ

教科：英語 科目：論理・表現Ⅲ 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組～H組

使用教科書：（Genius English Logic and Expression Ⅲ）

教科 英語 の目標：

【知識及び技能】「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能5領域を修得し、対話の展開の仕方や論理構成について理解している。

【思考力、判断力、表現力等】自分の考えを論理的にまとめ、コミュニケーションを行う場面に応じて、英語で表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】英語の構造の基礎的な力を身につけ、より応用的な内容を英語で表現することができる。

科目 論理・表現Ⅲ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
「読む」「書く」「聞く」「話す（やり取り）」「話す（発表）」の4技能5領域をバランス良く習得し、対話の展開の仕方や論理構成について理解することができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、支援をほとんど活用しなくても日常的な話題や社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら伝え合うことができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話して伝えようとする事ができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元 Unit 1, 2 【知識及び技能】エッセイを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。【思考力、判断力、表現力等】正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】相互に意見交換をし、よりの確な表現を探す。	・指導事項 複数の資料を参考にしながら、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能 ・教材 教科書および副教材 Write to the Point 1,2章 ・ICTの活用 Teamsを活用	エッセイを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。	○	○	○	4
	単元 Unit 3 【知識及び技能】エッセイを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。【思考力、判断力、表現力等】正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】相互に意見交換をし、よりの確な表現を探す。	・指導事項 複数の資料を参考にしながら、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能 ・教材 教科書および副教材 Write to the Point 3,4章 ・ICTの活用 Teamsを活用	グループ・ディスカッションの流れについて理解している。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	単元 Unit 4,5 【知識及び技能】エッセイを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。【思考力、判断力、表現力等】正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】相互に意見交換をし、よりの確な表現を探す。	・指導事項 複数の資料を参考にしながら、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能 ・教材 教科書および副教材 Write to the Point 5,6章 ・ICTの活用 Teamsを活用	論理的なスピーチの展開方法について理解している。	○	○	○	4
	単元 Unit 6, 7 【知識及び技能】エッセイを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。【思考力、判断力、表現力等】正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】相互に意見交換をし、よりの確な表現を探す。	・指導事項 複数の資料を参考にしながら、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能 ・教材 教科書および副教材 Write to the Point 7, 8, 9章 ・ICTの活用 Teamsを活用	記事を書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。	○	○	○	8
定期考査			○	○		1	
2 学 期	単元 Unit 8, 9 【知識及び技能】エッセイを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。【思考力、判断力、表現力等】正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】相互に意見交換をし、よりの確な表現を探す。	・指導事項 複数の資料に基づく理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能 ・教材 教科書および副教材 Write to the Point 10, 11, 12, 13, 14章 ・ICTの活用 Teamsを活用	レポートを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	単元 Unit 10 【知識及び技能】エッセイを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。【思考力、判断力、表現力等】正しい表現ができる、書ける。 【学びに向かう力、人間性等】相互に意見交換をし、よりの確な表現を探す。	・指導事項 複数の資料に基づく理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能 ・教材 教科書および副教材 Write to the Point 15, 16, 17, 18章 ・ICTの活用 Teamsを活用	効果的なプレゼンテーションの展開方法について理解している。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1

3 学 期	単元 Unit 11 <b>【知識及び技能】</b> エッセイを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 正しい表現ができる、書ける。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 論理の展開や構成を工夫して正しく伝えようとする。	・指導事項 複数の資料に基づく理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能 ・教材 大学入試過去問題 ・ICTの活用 Teamsを活用	これまでに学んだ表現を用い、話の展開や構成を工夫して、パラグラフを書くことができる。大学入試の過去問を参照しながら英作文を書くことができる。	○	○	○	4
	単元 Unit 12 <b>【知識及び技能】</b> エッセイを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 正しい表現ができる、書ける。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 論理の展開や構成を工夫して正しく伝えようとする。	・指導事項 複数の資料に基づく理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能 ・教材 大学入試過去問題 ・ICTの活用 Teamsを活用	これまでに学んだ表現を用い、話の展開や構成を工夫して、パラグラフを書くことができる。大学入試の過去問を参照しながら英作文を書くことができる。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		合計 48